



# 自己評価書の提出について

平成29年5月  
大学改革支援・学位授与機構  
自己評価担当者研修会



## 自己評価書の作成にあたって

- (1) 自己評価書は、A4縦長・横書き
- (2) 原則として、
  - ・日本語は明朝体で全角
  - ・英字は明朝体で半角（略称は大文字全角）
  - ・一桁の数字は明朝体で全角、二桁以上の数字は明朝体で半角をそれぞれ使用
- (3) 「大学の現況及び特徴」のページ以降、中央下に通し番号を付ける
- (4) 各ページの右上に大学名を記述（表紙を除く。）
- (5) 「基準ごとの自己評価」のページには、各ページの右上に（4）の大学名に加え、基準の番号を記述

| 目次            |   |
|---------------|---|
| I 大学の現況及び特徴   | 1 |
| II 基準ごとの自己評価  | 2 |
| 基準1 大学の目的     | 0 |
| 基準2 教育研究組織    | 0 |
| 基準3 教員及び教育支援者 | 0 |
| 基準4 学生の入学     | 0 |
| 基準5 教育内容及び方法  | 0 |
| 基準6 教育設備等の公表  | 0 |

| 基準1 大学の目的         |  |
|-------------------|--|
| (1) 観点ごとの分析       |  |
| 【観点に係る状況】         |  |
| 【分析結果とその改善理由】     |  |
| (2) 優れた点及び改善を要する点 |  |
| 【優れた点】            |  |
| 【改善を要する点】         |  |

※様式ファイルは、機構のウェブサイト（<http://www.niad.ac.jp>）に、MSWord版を用意していますので、ダウンロードの上、ご利用ください。



# 自己評価書の作成にあたって

## 1 大学の現況及び特徴

2,000字（横25字×縦40行×2段）以内で簡潔に記述。

フォントは明朝体9ポイントを使用してください。

## 2 目的

4,000字（横50字×縦40行×2ページ）以内で記載

フォントは明朝体9ポイント

※なお、学部・研究科等ごとの目的を別紙として作成する場合は、別添の資料・データ等としてください。この場合は、字数制限外とします。

## 3 基準ごとの自己評価

各基準の「観点ごとの分析」（【観点到に係る状況】、【分析結果とその根拠理由】）を合わせて、70,000字以内で記述

フォントは明朝体10.5ポイント

※なお、各基準の「優れた点及び改善を要する点」及び根拠となる資料・データ等は、字数制限外とします。また、記述に当たっては、基準ごとにページを改めてください。

3



# 自己評価書の作成にあたって

## 4 根拠となる資料・データ等の示し方

(1) 原則として、「観点到に係る状況」の本文中に記述した状況説明等との関係が容易に確認できる位置に記載。（コピーの貼付や差し込み可。）

※本文中に記載する資料・データ等は必要最小限としてください。なお、自己評価書は、機構のウェブサイトに掲載しますので、特に不開示情報や著作物等について留意が必要です。

(2) 本文中に記載することで読みにくくなる場合、又は不開示情報や著作物等公表にふさわしくない場合には、別添として記載。

(3) 本文中又は別添の資料・データ等には、その名称や出典（該当ページ番号を含めて）を必ず明記

ウェブサイトのURLを引用する場合には、該当箇所に直接アクセスできるURLを明記

(4) 資料・データ等には、対象大学で作成した自己点検・評価報告書や外部検証（評価）報告書の該当部分等も活用できます。

4



# 提出方法

## (1) 自己評価書について

様式を用いて、紙媒体を1部、電子媒体（MS-Word版）を1部を提出

### 紙媒体

- ・両面印刷とし、表紙の裏面は白紙
- ・製本せずに紙ファイルに綴る。

### 電子媒体

- ・CD-R、DVD-R、USBメモリーのいずれかで、大学名をラベル等で貼付し、提出。

※ともに提出が必要な(2)自己評価の根拠となる資料・データ、(3)別冊資料が、1つの媒体で収まる場合には、媒体を複数に分ける必要はありません。

### 次の点に注意

- ・自己評価書の基準1から基準10のファイルを統合せずに、それぞれ別のファイルにて提出。
- ・外字は使用しない。
- ・漢字コードは、原則としてJIS第1、第2水準の範囲で使用。
- ・機種に依存する文字は、使用しない。（例）単位記号、省略文字、囲み数字等
- ・人名等でJIS第1、第2水準にない漢字は、代替文字又は、かな書き。

5



# 提出方法

## (2) 自己評価の根拠となる資料・データ等について

### ① 根拠となる資料・データ等

「別添資料」として、紙媒体1部、電子媒体（PDF版）1部を提出

### 紙媒体

- ・一覧表を付け、可能な限り、該当部分を抜粋のうえ、パイプ式ファイル等1冊に収める。

### 電子媒体

- ・資料（PDF版）には、資料番号、資料名を付ける。
- ・基準1から10のフォルダを作成し、該当する資料（PDF版）を各フォルダに保存。
- ・CD-R、DVD-R、USBメモリーのいずれかで保存し、大学名のラベルで貼付し、提出

### ② 認証評価共通基礎データ及び関係法令等適合チェックリスト

様式を用いて、紙媒体（両面印刷）1部、電子媒体（MS-Word、Excel版）1部を提出

6



# 提出方法

※ウェブサイトのURLを引用した場合

自己評価書の本文中又は別添の根拠となる資料・データ等において、ウェブサイトのURLを引用した場合、別途、該当するURLの一覧を直接アクセス（リンク）が可能な状態で作成し、電子媒体（MS-WordまたはExcel版）にて1部提出（様式は任意）

作成例）

| 基準  | 観点    | 本文<br>又は<br>別添資料 | 資料名                   | URL                                 |
|-----|-------|------------------|-----------------------|-------------------------------------|
| 基準4 | 4-1-② | 本文               | 4-1-2-1：学士課程の入学者選抜の区分 | <a href="http://www">http://www</a> |
| 基準5 | 5-2-① | 別添資料             | 5-2-1-2学生・卒業生の活躍一覧    | <a href="http://www">http://www</a> |
|     |       |                  |                       |                                     |

7



# 提出方法

## (3) 別冊資料について

評価実施年度における最新の資料を提出。

|                                       |                           |
|---------------------------------------|---------------------------|
| ①大学、大学院等の概要が記載されているもの<br>(大学概要等)      | 紙媒体<br>電子媒体 (PDF版)<br>各1部 |
| ②入学志願者や高等学校等に大学等を紹介するためのもの<br>(大学案内等) |                           |

※大学概要、大学案内の電子媒体がない場合は、紙媒体を20部提出してください。

|                                         |            |
|-----------------------------------------|------------|
| ③教育内容、履修方法等を学生に周知するもの<br>(学生便覧、ガイドブック等) | 紙媒体<br>各2部 |
| ④シラバス、時間割                               |            |
| ⑤大学規則集                                  |            |

※シラバス、時間割、規則集がウェブサイトのみで公表されていて、冊子体がない場合は、当該URLを示したものを提出してください。

※自己評価書提出後において規則の改正があった場合には、速やかに提出してください。

8



# 提出締切及び提出先

## (1) 提出締切

平成30年6月29日（金）必着（平成30年度評価）

## (2) 提出先

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1

独立行政法人大学改革支援・学位授与機構 評価事業部

(3) 封筒の表面の左側部に「大学機関別認証評価自己評価書在中」と朱書きで表示してください。

・提出された書類に記述等の不備がある場合には、再提出又は追加提出を求めることがあります。

・評価報告書に原則として原文のまま掲載される「大学の現況及び特徴」、「目的」について、指定した分量を超える場合には、再提出を求めることがあります。

9



ご不明な点は  
ご遠慮なくお問い合わせください！

評価事業部評価支援課

（認証評価/選択評価に関すること）大学評価係

TEL：042-307-1642

MAIL：daigaku@niad.ac.jp